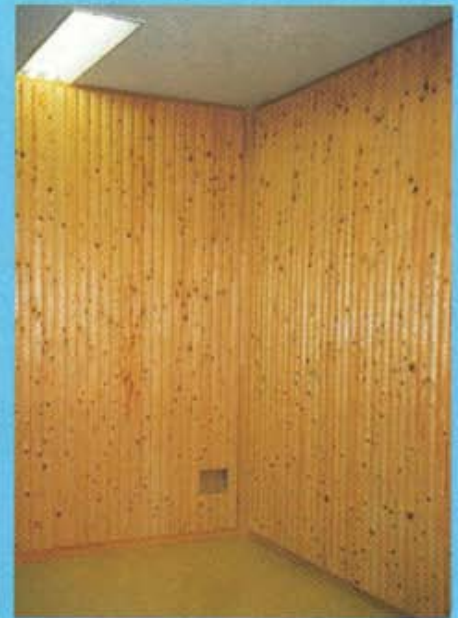
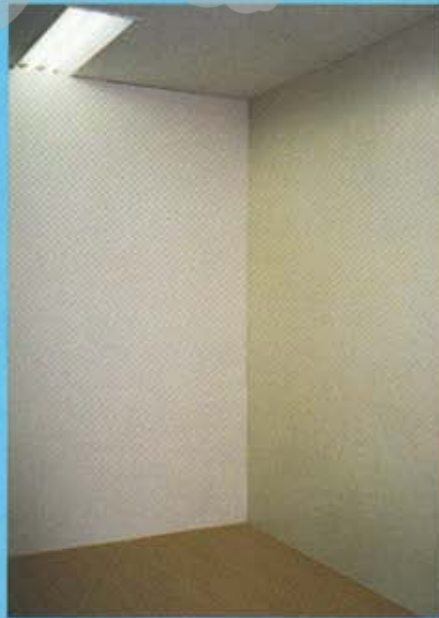
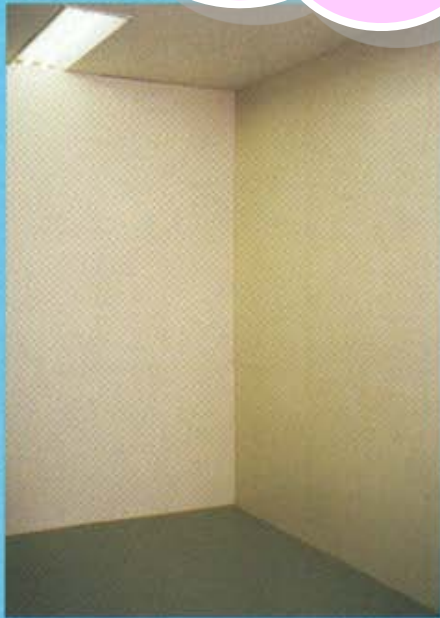


6. 居住空間の快適性効果 ①

木質率の異なる
4つの部屋を見て感じた
印象について調べました

200人対象



■ 内装全面が非木質系材料

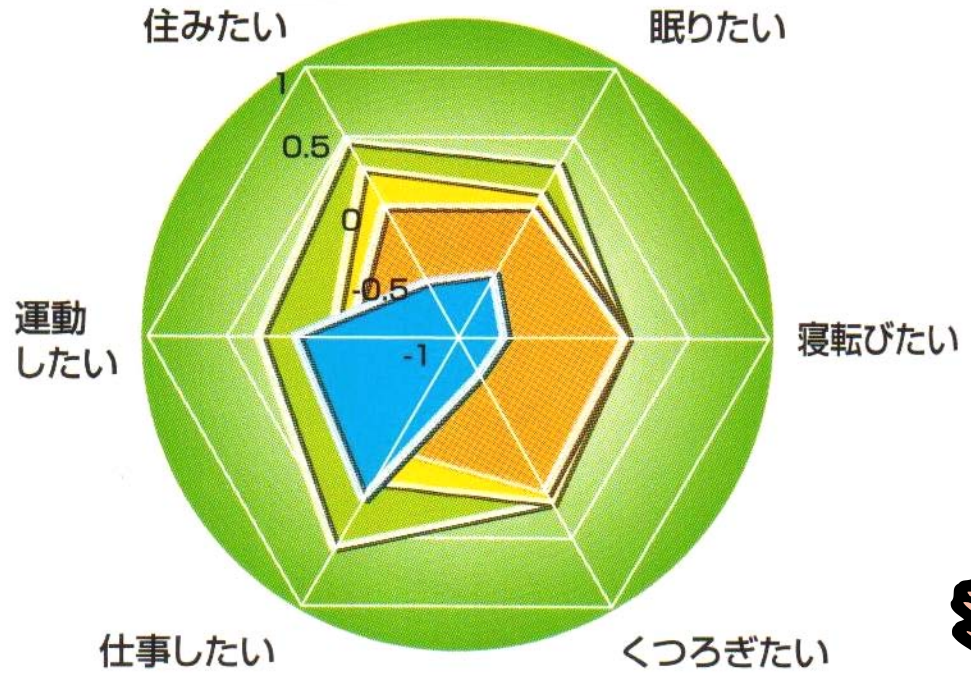
■ 床のみ木質材料

■ 床と腰壁が木質材料

■ 天井を除く全面が木質材料

6. 居住空間の快適性効果 ②

■ 床面 ■ 全面木質
■ 腰壁 ■ 非木質



- ▶ 木質空間で「くつろぐ」「寝ころぶ」「触る」といった静的欲求が強くなります
- ▶ 木質率が少なくなるにつれて、「運動する」「仕事をする」といった動的欲求が強まります

